

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和06年06月10日(月)

事務事業		環境政策企画事務			担当課	環境課	担当係	環境政策係	管理番号	39111	
総合計画	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり		根拠法令 個別計画等	深谷市環境基本計画					
	小項目	1	自然・生活環境の保全								
	主要プロジェクト										
事業概要		環境ポスター等のコンテストを行い、市民や事業者の環境活動を啓発し、環境意識の高揚に寄与するものである。									
目的 ※何のために		市民や事業者の環境活動を啓発し、環境意識の高揚を図る。									
対象 ※誰・何を対象に		市民や事業者（ポスターは小学校4年生及び中学校2年生）									
手段 ※どのように		環境ポスター、環境川柳及び緑のカーテンのコンテストを実施する。									
成果 ※何を求めるか		環境について考える機会が増え、環境に配慮できる地域社会の確立									
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()									
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名			前年度決算額(円)		
		一般会計	4	衛生費	1	保健衛生費	7	公害対策費	環境保全総合事務費		1,741,586
本事業の 主な業務		・ 環境政策企画立案				・					
		・ 環境審議会の開催				・					
		・ 環境に関するコンテスト実施				・					
		・ 環境に関する市民啓発				・					
		・				・					

2. 事業費(投入コスト)

単位:円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
年度別計画		環境基本計画の見直し 環境に関するコンテスト 実施 環境に関する市民啓発	環境に関するコンテスト 実施 環境に関する市民啓発	環境に関するコンテスト 実施 環境に関する市民啓発				
事業費	予算(現額)	11,234,000	2,185,000	2,165,000	11,916,000			
	決算額	11,190,918	1,741,586	0	0			
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0		
		県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		他特定財源	373,539	232,194	254,000	267,000		
一般財源	10,817,379	1,509,392	1,911,000	11,649,000				
人件費	従事職員数(人)	2.25	2.05	1.42	1.42			
	人件費相当試算※	17,706,504.00	16,420,839.00	11,872,478.00	11,872,478.00			
総事業費試算		28,897,422	18,162,425	14,037,478	23,788,478			

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出处								
実績値の算出式									
活動指標 1	環境保全啓発媒体数	目標値	媒体	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
		実績値		5.00	5.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出处		HP、広報、SNS、掲示物、市事務事業（通知の余白を利用、会議等での配布）の活用 / 活用した媒体の数						
実績値の算出式									
成果指標 1	ダンボールコンポスト講習会参加人数	目標値	人	65.00	66.00	67.00	68.00	69.00	70.00
		実績値		65.00	62.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出处		令和4年度実績値をもとに毎年1人ずつ増加 / 講習会に参加した人数						
実績値の算出式									
成果指標 2	環境ポスターコンテスト出品校数	目標値	枚	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
		実績値		28.00	27.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出处		市内小中学校数 / 応募のあった学校数						
実績値の算出式									
成果指標 3	環境エコ川柳コンテスト出品数	目標値	句	797.00	797.00	797.00	797.00	797.00	797.00
		実績値		1,135.00	951.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出处		H30～R4年度平均値（797句）以上を目標 / 応募のあった句数						
実績値の算出式									
成果指標 4	緑のカーテンコンテスト出品数	目標値	件	82.00	85.00	88.00	92.00	96.00	100.00
		実績値		61.00	55.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出处		環境基本計画の指標・目標と整合 / 応募のあった件数						
実績値の算出式									
成果指標 5	環境問題を以前より意識するようになったと答えた市民の割合	目標値	%	55.00	55.00	55.00	55.00	55.00	55.00
		実績値		54.40	51.20				
	目標値の算定根拠/実績値の出处		H30～R4平均値（54.9%）を毎年度超えるようにすることを目標 / 深谷市民まちづくりアンケート						
実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	今年度についてもHP、広報、SNS、掲示物、市事務事業等を活用し、環境保全に係る啓発を実施することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	コンテスト及び講習会に係る指標については目標値が設定されている3つのうち2つ目標を達成することができなかった。特に緑のカーテンコンテストについては猛暑による影響により目標値を大きく下回った。また、深谷市民まちづくりアンケートについてはわずかに目標値を下回ったが、すでに意識の高い市民は「変わらない」を選択するとも考えられる。参考までに「以前より意識しなくなった」の回答は2.2%だった。
			評価者 環境政策係長 岡部 孝司

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	ダンボールコンポスト講習会については協働事業として実施しており、材料の調達をNPO法人に任せていることで効率的に実施できている。また、環境ポスターコンテスト以外のコンテスト及び講習会については申込方法に電子申請等を活用している。
			評価者 環境政策係長 岡部 孝司

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和4年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	コンテスト等の申し込み等に関しては引き続き電子申請による方法を活用していただくようにする。また、各コンテストについて今までの指標ではすでに目標値との乖離が大きいものもあったことから、内容等を見直すとともに、長年実施している事業もあるため、目標値をクリアしない場合は必要に応じて実施方法等を見直していく。
達成状況及び その効果	コンテスト等の申し込み等に関しては引き続き電子申請による方法を活用していただくようにした。また、各コンテストにおける指標は内容等を見直した初年度であり、目標値を上回らなかった指標が多かったが、実態との乖離は解消されたため、目標値をクリアできるよう必要に応じて実施方法等を見直しの検討を図る。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	環境政策企画事務	担当課	環境課	担当係	環境政策係	管理番号	39111
<input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入) <input type="checkbox"/> ②現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> ③見直して継続 <input type="checkbox"/> ④目的達成による終了 <input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討		<input type="checkbox"/> 委託化等の検討 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上のための改善 <input type="checkbox"/> 効率化のための改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の縮小 <input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合		評価の内容説明 本事業においては環境ポスターコンテストや緑のカーテンコンテスト等、市民が直接参加できる啓発事業を実施している。環境意識の向上には全市民的に取り組む必要があることから、社会的変化や市民のニーズ等を踏まえ、実施方法等を見直し継続していきたい。			
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	環境水道部次長兼課長 洪澤 滝人				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和6年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	コンテスト等の申し込み等に関しては引き続き電子申請による方法を積極的に活用していただくようにする。また、目標値を大きく下回った緑のカーテンコンテストについては、応募への呼び水となるゴーヤ苗の無料配付において配付方法等を見直し、応募者増加につなげていく。
令和7年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	各種コンテストや講習会について、内容の見直し

8. 評価指標グラフ

